

「人道行動における子どもの保護の最低基準」

(Minimum Standards for Child Protection in Humanitarian Action: CPMS)

オンライン 1 日研修

緊急支援の現場で耳にする「子どもの保護」の活動って？

どんなことに気を付けるべき？

平時から準備しておくことは？

「人道行動における子どもの保護の最低基準」(CPMS)は、緊急支援の現場において、子どもたちを暴力や虐待、搾取から適切に守るために2012年に制定された国際基準です。国内外の緊急事態発生時、子どもたちを暴力や虐待から守り、適切に支援を提供できるよう、あるいはそのような事態に備えられるように、本研修に参加してみませんか。緊急支援や子どもの保護に関する活動経験がない方の参加も歓迎いたします。多くの方のお申し込みをお待ちしております。

研修プログラム概要 (予定)

- 人道行動における子どもの保護 (導入編)
- CPMSの原則、子どもの保護のニーズへの対応
- 子どもの保護支援の戦略策定、質の担保、主流化とは



- 【開催日時】 2023年5月27日(土) 9:00~16:00 (受付開始 9:15~)
- 【開催方法】 Zoomを利用したオンライン開催(ミーティング)
- 【受講対象】 緊急時の子どもの保護の活動に興味のある方(緊急支援の経験がない方も歓迎します)
- 【受講定員】 25人程度(募集〆切後に定員超過の際は選考する場合がございます)
- 【講師】 トレーナー資格を持つ講師が行います
- 【修了証】 所定の研修課程を履修した方には修了証を授与します

- 【申込期日】 2023年5月16日(火) 正午
- 【申込方法】 下記の申込フォーム、QRコード、新潟大学医学部災害医療教育センターのホームページからお申し込みください。

申込フォーム: <https://business.form-mailer.jp/fms/314c9e58197177>



【本研修に関する連絡先】

新潟大学医学部災害医療教育センター

Email: disaster@med.niigata-u.ac.jp

担当: 内山

主催: 新潟大学医学部災害医療教育センター

共催: 災害時に子どもを守る最低基準(CPMS)推進ネットワーク、新潟大学 災害・復興科学研究所